

## <まとめ>

1. 1の診断内容（生徒：定時制を選んだ理由は何ですか、 教員：本校で生徒の教育に期待することは何ですか）について、回答数（複数回答可）の多いものから順に示した。

<生徒>

1. 高校卒業資格を得るため(77.4%)      2. 進学・就職のため(34.3%)  
 3. 昼間働くことができるから(31.4%)      4. 自分のペースで勉強できるから(24.1%)

<教員>

1. 社会性を身につけること(85.0%)      2. 基礎学力をつけること(75.0%)  
 3. 一般教養を身につけること(55.0%)      4. 高校卒業資格を得ること(40.0%)

2. 2～11の診断内容について、生徒および教員の回答のうち、「A：あてはまる」と「B：ややあてはまる」を合計した数字（%）を下の表に示した。

(%)

	診 断 内 容 (生) = 生徒 (教) = 教員	昨 年	今 年
2	(生) 本校に入学してよかったと思う (教) 本校は多くの生徒にとって魅力のある学校である	92.7 84.2	92.7 90.0
3	(生) 生徒の話を聞いてくれる先生が多い (教) 生徒の話を聞くように努力している教員が多い	80.0 100.0	95.6 100.0
4	(生) 授業について工夫をしている先生が多い (教) 授業について工夫をしている教員が多い	88.0 94.5	83.2 100.0
5	(生) 成績評価について納得できる (教) 評価について生徒に丁寧に指導説明している教員が多い	84.0 82.3	91.2 88.9
6	(生) 生徒に対し公平に接している先生が多い (教) 生徒に対し公平に接している教員が多い	87.8 100.0	83.1 100.0
7	(生) 本校には担任以外の先生にも気軽に相談できる雰囲気がある (教) 本校には生徒・保護者が気軽に相談できる雰囲気がある	88.6 100.0	88.3 100.0
8	(生) 学校生活について、本校の指導は納得できる (教) 本校の生活指導は丁寧に納得できるものである	80.6 90.0	93.4 95.0
9	(生) 進路指導について、本校の指導は納得できる (教) 本校の進路指導はきめ細やかに生徒の面倒を見ている	78.4 100.0	92.6 89.5
10	(生) 毎日の授業を通じて、学力が身につけてきている (教) 生徒は、毎日の授業を通じて、学力を身につけてきている	85.0 70.0	82.4 73.7
11	(生) 学校生活を通じて、あいさつなどの規律が身につけてきている (教) 生徒は、学校生活を通じて、あいさつなどの規律を身につけてきている	92.7 75.0	83.1 75.0

## <分 析>

### 1. 診断内容：1（生徒が定時制高校を選んだ理由）について

生徒の回答も教員の回答も、それぞれ昨年のもので大きな違いはなかった。教員は「社会性、基礎学力や一般教養を身につけること」という点を重視し、生徒は「高校卒業資格を得るため」という点を重視している。生徒は卒業資格という表面的・形式的なものに目を奪われているのに対して、教員は生徒が実際に生きていく上で本当に必要な力を身につけて欲しいと願っていることが分かる。

高校卒業資格を得るということの本当の意味、そして、その裏付けとなる本当の力とは何なのか、また、これからの人生で何が本当に必要なのかを改めて生徒に問いかけ、考えさせていかなければならない。その上で、生徒に何が不足し、何が必要なのかを明確にし、さまざまな指導を実践していく必要がある。

これらのことを踏まえたうえで、平成25年度から実施される新しい教育課程を編成したい。

### 2. 診断内容：2～11について

生徒の回答では、すべての診断内容において、「A：あてはまる」と「B：ややあてはまる」の合計が80%を超えている。本校の指導方針・指導内容を生徒が評価し受け入れていることを示している。特に、「本校に入学してよかったと思う」という診断内容については、昨年度と同じ92.7%もの生徒が肯定的に評価している。

教員の回答では、2つの診断内容を除いて、「A：あてはまる」と「B：ややあてはまる」の合計が80%を超えている。教員が自信を持って指導にあたっていることを表している。一方、2つの診断内容（10、11）では70%台である。生徒に学力と規範意識を身につけさせるために、今後もさまざまな取り組みを継続する必要があることを示している。

### 3. 教職員の診断内容：12～18について

7項目中、「平均」が2点台のものが4項目ある。学校運営体制の改善、授業方法の改善、情報発信の改善が必要であることを示している。